



アカデミア・コンソーシアムふくしま

東日本大震災対応教職員対象セミナー

# 震災以後の心のケアと これからに向けて学校でできること

平成23年 8月20日(土) 10:00～15:30

奥羽大学 第2講義棟第1講義室

〒963-8611福島県郡山市富田町字三角堂31-1

参加費無料  
申し込み不要

◆ 講演会 10時00分～

## 児童生徒の大震災時の「心のケア」の功罪と 教職員が二次災害にならないために

講師：倉戸ヨシヤ先生（福島学院大学福祉学部教授）

福島学院大学教授。上智大学グリーンケア研究所客員研究員。

教職員自身のセルフケアと子どもたちへの心のケアの視点について、蓄積された知見や講師の経験知から各自のできることを考える契機とする。マサチューセッツ大学教育学部博士課程修了（教育学博士）。阪神淡路大震災の日本臨床心理士会現地支援本部長、O-157事件や大阪教育大学附属池田小学校児童殺傷事件の「心のケア」を経て現在はJR尼崎福知山線脱線事故の遺族のスピリチュアル・ケアに従事。「被災地における教師のストレス」（2001、青山社）「心を蘇らせる」（河合隼雄編分担執筆、1995、講談社）「震災後ストレス障害と心のケア」（『心の健康』第11巻1号27-31、日本精神衛生学会）「ボランティアが直面した心の問題」（岡堂哲雄編『現代のエスプリ』別冊、1996）など。

◆ パネルディスカッション 13時00分～

3月11日以後のご苦労や現在直面している課題についてそれぞれの立場からご報告いただくとともに、2学期からさらに子どもたちとより深く向き合っていくためのヒントについて参加者と一緒に考えます。

福島県立いわき海星高等学校	養護教諭	二瓶かほり先生
福島市立佐原小学校	校長	田村 良江先生
福島県臨床心理士会 スクールカウンセリング担当理事		下田 章子先生
福島県教育庁学校生活健康課	主任指導主事	渡辺 昇先生

◆ 対象

福島県内の幼稚園・保育所、小・中・高等学校、特別支援学校の教職員  
保育士や教員を目指す学生 スクールカウンセラー

主催：アカデミア・コンソーシアムふくしま

後援：福島県教育委員会 福島県臨床心理士会

戦略的大学連携支援事業 「生きる力」養成プログラム  
高大連携プログラム／教員養成・研修高度化プログラム

問い合わせ先：福島大学 大学連携センター Tel:024-548-5295 / Fax:024-548-5296